

プラット演劇研究 & 劇評講座 2025 「演劇を観る、語る ～作品にもう一歩近づくレッスン」

穂の国とよはし芸術劇場で上演する演劇公演を観て、その体験を文章にして読み合い、深め合う、演劇研究と劇評講座を開催します。

今回は、二兎社『狩場の悲劇』と市民と創造する演劇『赤鬼』を題材にします。

作品の背景や作り手の思いを知り、公演を観て感じたことを自分の言葉で表すことで、観劇をより豊かな体験にしていきます。

講師：山口宏子〔演劇ジャーナリスト〕

素晴らしい戯曲、優れた演出とスタッフワーク、魅力あふれる俳優たち。これら全てがそろっても、演劇は完成しません。

重要な最後のピースは——観客。穂の国とよはし芸術劇場 PLAT に足を運ぶ皆さんはすでに、すてきな観客だと思います。それを、もう一歩進めてみませんか。

少しの準備をすることで、作品をより深く、より豊かに受け止めることができます。舞台に触れて感じたこと、考えたことを言葉にすれば、観劇の記憶は自分の中で、より確かなものとなります。誰かと語り合えば、きっと、さらに新しい何かを発見することが出来るでしょう。

二兎社『狩場の悲劇』と、市民と創造する演劇『赤鬼』を題材に、〈準備・観劇・書く・語る〉。このサイクルを体験して、「もっとすてきな観客」になりましょう。

スケジュール

全4回 各回 13:00～16:00

- ① 11月15日(土) 二兎社『狩場の悲劇』レクチャー
- ② 1月18日(日) 「観劇体験を言葉にし、共有する ～狩場の悲劇」
- ③ 2月28日(土) 市民と創造する演劇『赤鬼』レクチャー
- ④ 3月15日(日) 「観劇体験を言葉にし、共有する ～赤鬼」

<公演情報>

二兎社『狩場の悲劇』

2025年12月20日(土)・21日(日)

チケット発売＝会員9月27日(土)／一般10月11日(土)

市民と創造する演劇『赤鬼』

2026年3月7日(土)・8日(日)

チケット発売＝会員12月13日(土)／一般12月20日(土)

応募条件

- ☐対象＝高校生以上で、プラットで上演する、二兎社『狩場の悲劇』と市民と創造する演劇『赤鬼』を観劇予定の方。どちらかのみ観劇でも可。
- ☐参加費(全4回分)＝一般4,000円／25歳以下2,000円／高校生1,000円
- ☐募集人数＝15名(申込順)

詳細・申込み



応募方法

オンライン：劇場ホームページの専用申込フォームより必要事項を記入して送信してください。

窓口・FAX：裏面の申込書を記入の上、プラット一階窓口または FAX (0532-55-8192)

☐締切＝2025年11月5日[木] 17:00

お問合せ：プラットチケットセンター
TEL 0532-39-3090 (10:00～19:00 休館日除く)

主催：豊橋市、公益財団法人豊橋文化振興財団

助成：令和7年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業



山口宏子(やまぐちひろこ)

1960年生まれ。朝日新聞記者として長く演劇を取材。編集委員、文化・メディア担当の論説委員を務めた。連載エッセイ「三谷幸喜のありふれた生活」を26年担当。雑誌や書籍などへの寄稿も数多い。武蔵野美術大学特別講師、東京都立総合芸術高校の特別専門講師。共著に『蜷川幸雄の仕事』(新潮社)。

穂の国とよはし芸術劇場 PLAT

〒440-0887 愛知県豊橋市西小田原町123

TEL：0532-39-8810 (9:00～20:00 休館日除く)

FAX：0532-55-8192

休館日：第3月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始

<https://www.toyohashi-at.jp/>

申込書

プラット演劇研究 & 劇評講座 2025
「演劇を観る、語る ～作品にもう一步近づくレッスン」

ふりがな

年齢・年代

名前

住所

〒

職業 / 学校名・学年

電話番号

(自宅)

(携帯)

MAIL

二兎社『狩場の悲劇』のご観劇
観劇予定・観劇しない・検討中

市民と創造する演劇『赤鬼』のご観劇
観劇予定・観劇しない・検討中

応募動機

その他連絡事項

FAX 0532-55-8192

穂の国とよはし芸術劇場